



ますみ

洗足学園小学校
学校だより 25-9
2026年1月6日

「日に新たなり」

校長 田中友樹

新年明けましておめでとうございます。いよいよ2026年が始まりました。2日の夕方からは関東に雪が降り、その景色を眺めていたところ、大伴家持の歌が浮かんできました。

新しき年の初めの初春の今日ふる雪のいやしけよごと

「よごと」は漢字で書くと「吉事」です。「いやしけ」の「しけ」は漢字で書くと「頻け」で、動詞「頻く」の命令形ですが、この漢字を使った「頻繁」などの熟語から、意味をイメージできるかと思います。その昔、新年に降る雪は、その年の豊作の吉兆と考えられていましたので、「初春に降る雪のように、今年も吉事がますます重なりますように」という願いがこめられた一首となっています。この一年が子どもたちにとって、また保護者の皆さまにとって、そして学校・学園にとって、良い年であることを心から願います。

さて、歴史学者などによって唱えられた「80年循環説」というものがあります。時代の大きな転換点は、約80年周期で訪れるというもので、これに科学的根拠はなく、あくまで経験則によるものだそうです。たしかにアメリカでは独立戦争、南北戦争、第二次世界大戦と約80年周期で大きな戦争が起こっており、日本でも天明の大飢饉、明治維新、終戦と約80年周期で大きな社会変化が起こっています。この説に基づけば、新型コロナウイルスの世界的流行が大きな社会変化だったのかもしれませんが、もしかしたら近いうちに、さらに大きな時代の転換点が訪れるのかもしれません。

時代は常に変化するものとはいえ、そのスピードは確実に早くなっていると感じます。テレビは約20年かけて5000万人のユーザーを獲得したと言われていましたが、Chat GPTは2か月で1億ユーザーを超えたと言われています。これは驚異的なスピードです。

日本の少子化もまた予想を上回るスピードで進行しています。朝日新聞の推計では2025年に生まれた日本人の子どもは66万7000人程度の見込みで、これは統計のある1899年以降、10年連続で過去最少を更新することになる数字だそうです。国立社会保障・人口問題研究所が2023年に公表した将来推計人口では2025年の出生数を74万9000人と推定し、出生数が66万6千人程度になるのは2041年としていましたから、予想より早いスピードで少子化が進行していることがわかります。

新年になるとよく耳にする言葉の一つに「日に新たなり」というものがありますが、気候変動などにも急速な変化を実感する今日、私たちはこの言葉を、より一層強く意識する必要があるように感じます。

「日に新たなり」という言葉は、「四書」の一つ、「大学」に記されている湯王の言葉です。今から 3000 年以上前の話になりますが、中国の殷王朝をひらいたといわれる聖天子のエピソードが次のように残されています。

湯之盤銘曰、苟日新、日日新、又日新。

（湯の盤の銘に曰く、苟（まこと）に日に新たなり、日々新たなり、又日に新たなりと。）

湯王は毎日使う盤（洗面器のようなものです）に、「毎日毎日、心を新たにしてお自分を刷新する」という意味の言葉を彫り、それを見て毎日、自分を戒めていたことがわかります。おそらく、毎朝、顔を洗う時にこの言葉を目にするようにしたのでしょう。そういった状況をふまえると、「新」の解釈は「余計なものを洗い落とす」「まっさらな状態になる」といった意味になるのではないかと思います。

「現状にあぐらをかくまい」、「惰性に流されまい」といった湯王の思いが伝わってきますが、それはいつ、どんなの時代でも、人が心がけるべきことでしょう。ただ、変化のスピードが劇的に早くなった現代の私たちは、今までの人以上に強く心がけなければならぬと感じます。

過去の考え方、これまでのやり方を一つ一つ丁寧に見直し、日々新たな観点に立って、将来「社会のリーダー」として活躍する子どもたちにとっての「吉事」がますます重なるためには何が必要なのかを考え、事をなしていく、2026 年は、そんな 1 年にしていきたいと考えています。教職員一同、全力で取り組んでまいりますので、今年も本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

最後にお知らせですが、先月の「ますみ」でもお知らせいたしましたとおり、例年本校を会場に実施しております東急線小田急線沿線私立小学校合同相談会を、今年度は 1 月 18 日（日）に実施いたします。こちらは私立小学校を志望するご家庭に学校や受験に関する情報をお伝えするイベントで、今年度も 24 校が参加予定となっております。私立小学校への進学を考えているお知り合いの方がいらっしゃいましたら、どうぞご紹介ください。

* 1 月の主な行事 *

- 6 日（火）始業式・6 年生定例計測
- 7 日（水）1～5 年生定例計測
- 8 日（木）筆算検定
- 26 日（月）～30 日（金）6 年短縮授業
- 30 日（金）6 年生激励会